

融合先導知実践演習B(アイデアキャンプ)【集中講義・2単位】

老舗企業が発信する
金沢×観光をテーマに
SNSを設計してみる？

融合先導知実践演習B
(アイデアキャンプ/ヤマト醤油味噌)



チームで2社からの

ひらめき

の課題を解決しよう！

学類にこだわらず
学生が参加したくなる
製造業のインターン
シップとは？

融合先導知実践演習B
(アイデアキャンプ/大同工業)

受講生の中でランダムに
チームを作ります。

学域・学年を超えた
グループワークを
楽しみましょう

「伝える」「はこぶ」、
未来をカタチに

日時

- ① 10/14(土) 9:30~17:30
- ② 10/15(日) 9:30~17:30
- ③ 11/ 3(金) 9:30~17:30(祝日)

※この他、別途案内を行う事前オリエンテーションがあります

定員

各10名/1団体(合計20名)

対象

すべての学域・学類、学年の学生
(希望者多数の場合、1・2・3年生を優先します)

履修登録

Q3履修登録期間 9/19(火)~9/24(日)

場所

角間キャンパス インキュベーション施設 セミナー室

この授業では、学域・学類、学年を超えた学生 同士
企業・自治体等の方が集まり、リアルな課題 に対し
解決策を検討する方法を 体験的に理解 しながら
文理融合の意義や価値を理解することを目指します
アイデア出しの手法から学ぶので、初めての人も大歓迎です!!

課題解決方法の取得

DAY 1

課題の発見の共通理解	◆課題の発見・解決のプロセスと対象者の設定
自他と共に新しいアイデアを生み出す	◆発散のステップ「ブレインライティング」
短時間で試作品をつくる	◆収束のステップ「アイデアスケッチ」
短時間で成果を分かち合う	◆プレゼンテーション「紙芝居」
内省する	◆振り返り「ワールドカフェ」
課題の掘り下げ調査デザイン基礎	◆出展団体への質問



企業・自治体等の課題発見

DAY 2

参加団体の理解	◆参加団体による発表
共通のゴールを見つける	◆参加団体に対する取材
自他と共に新しいアイデアを生み出す	◆発散のステップ「ブレインライティング」
情報を編集する	◆未来編集会議「*年後、**が実現した世界」の記事制作
共有する・意見をもらう	◆中間発表
改善サイクル	◆ネクストアクションの検討



課題解決の提案

DAY 3

共通のゴールを見つける	◆進捗共有
アイデアの再検討	◆発散のステップ「アイデアの再検討」
企画案をつくる	◆収束のステップ「企画書案」
準備	◆プレゼンテーション準備
成果を分かち合う	◆最終発表
学びの共有	◆学びの共有



授業のポイント

※プログラムは一部変更になることがあります。別途事前オリエンテーションがあります。

1

課題を理解してそれを解決するアイデアを出すことができる。

2

生み出したアイデアを新サービスや新商品の提案にまとめることができる。

3

分野融合の意義や価値を理解し、多様なメンバーと協働しながら、課題解決に取り組むことができる。

授業アドバイザー

わたしたちも、みなさんの学修をサポートをします！

長崎県立大学経営学部 講師 前田 瞬 先生

金沢大学 林 透 先生

山下 貴弘 先生



徳山大学福祉情報学部、活水女子大学国際文化学部を経て、2023年4月より現職。専門は経営情報学。文系におけるデータサイエンス教育プログラムの構築や医療機関における意思決定支援システム構築に関する研究に取り組んでいます。

